



かつ もく

刮目

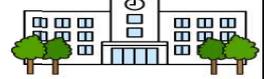
学校教育目標

刮目 ～刮目の生徒・刮目の教師～

～かけがえのない自己の人生に目を開き、たくましく自己実現していく生徒の育成～

校訓

自主・剛健・高雅



東金市立東金中学校 学校だより第22号

令和5年9月1日発行 文責：副校長 久我 和廣

令和5年度1学期終業式にて

7月20日(木)体育館にて、1学期の終業式が行われました。校長先生からは、「あじみそ」の中の「挨拶」について触れ、挨拶は人間関係をスタートさせるためのコミュニケーションの第一歩であることや挨拶の仕方が大切であること等、具体的な場面でのお話がありました。そして、夏休みの過ごし方において、安全面に注意することと目標をしっかりと立てて、有意義に過ごして欲しいとお話がありました。また、各学年代表による「1学期を振り返って」の話ですが、下記に掲載させていただきましたので、2学期に向けての話題としてあげていただければ幸いです。

1学年代表 1年2組 松戸 愛梨

私が1学期に成長したことは、3点あります。

まず1点目は、生活面です。東金中学校に入学して「あじみそ」の合い言葉をもとに生活することです。「あじみそ」の中でも、「時間」の授業2分前着席が、入学当初はなかなかできませんでした。しかし、今は時間を気にして生活する意識を高めることができるようになり、2分前には着席できるようになりました。



次に2点目、学習面です。小学生の頃は、ひとつの単元が終わりしだいテストがありました。中学校では学期ごとにテストが実施されます。学習した内容を定着させなければいけないと感じ、家庭学習で自主的に単元ごとの復習を積み重ねました。また、提出物の範囲と締め切りを守ることも徹底して行うことができました。

最後に3点目は、部活動面です。東金中学校には運動部や文化部で多種の部活動があり、入学当初はどの部活動に所属しようかと悩みました。自分に何が最適なのか、自分で決めて行動することを経験しました。そして、中学では朝練があり、放課後の活動時間も小学校より長くなりましたが、今は部活動の生活リズムにも慣れることができ、充実した部活動を過ごしています。これら3点が、私が1学期に成長できたことです。1学期に成長できた部分を、2学期はさらに発展させて学校生活を送れるように頑張りたいと思います。

2学年代表 2年2組 桐 夏萌

私は、1学期に学んだことが2つあります。

1つ目は、相手についてたくさん知ることの大切さです。2学年になり、新しいクラスで新学期を迎えました。初めの頃は、自分から話しかけることができなくて、不安な気持ちもありました。しかし、自己紹介などで相手の事を知っていくと、気軽に話しかけることができるようになり、たくさんの人と関わることがだんだん多くなっていきました。すると、少しずつ学校生活での不安な気持ちがなくなっていき、しだいに毎日が楽しいと思えるようになりました。2学期からも、1学期以上に友達との関わりを増やし、より充実した学校生活を送りたいです。



2つ目に学んだことは、協力することの大切さです。2学年になって、最初の行事である運動会を迎えるにあたって、どのクラスもたくさん練習していたと思います。私たちのクラスでは、総合優勝が目標で、その目標を達成するために、オールリレーや長縄、綱引きなど、各種目でプラスの言葉をかけあったり、全員が活躍できる方法を話し合ったりと、たくさんの協力をしました。クラスの目標であった総合優勝はできなかったけれど、改めて協力することの大切さに気付くことができました。

一方で、2学年になってからの課題もあります。まずは、学習面です。私の目標は、苦手な数学を克服することです。私は、数学が以前から特に苦手で、1年生の定期テストでは、自分の納得できる点数ではありませんでした。そこで私は、2年生になったら苦手な数学を克服しようと思っていました。2年生になると、新しい計算方法や方程式が増えてきました。そのため、授業に集中したくさん勉強すると、少し自信が持てるようになりました。しかし、期末テストが終わり答案用紙が返ってきたとき、私はがっかりしました。間違えていたところは、一番苦手な方程式でした。そのため、これからは自分に合った勉強方法を見つけて、数学の苦手を克服したいと思っています。

最後に、学年としての課題は「時間を守ること」です。授業の間の休み時間に友達との会話が弾んでしまい、5分前入室、2分前着席ができていない人が多くいます。私たち2学年は、明るく活発な学年です。しかし、元気な反面でこのように時間を守るができないなどの課題もあります。2学期からは、楽しむところは全力で楽しんで、気を引き締めるところは引き締めて、メリハリをつけた生活を送りたいです。学年全体で声を掛け合い、まとまりのある2学年を作っていけるように頑張ります。

3年生としての1学期が終わろうとしている今、僕は自分自身のことを「変えたい!」と思うことや「このままではだめだ」と思うことが増えてきました。それは、受験生であることはもちろん、今年1年が、私達3年生にとって、中学校生活最後の1年であるからです。この1年は、行事や学校生活の一つ一つの活動すべてに「最後の」という一言がつきます。

FINAL

そんな1年の1学期の中でも、1番印象に残っていることは運動会です。5月に行われた運動会。天気は、雨が降ったり曇りでしたが、どの学年、どのクラスも熱い気持ちを持って臨んでいたと思います。私達3年3組は、行事や日頃の生活を大切にできる学級です。今年の運動会も去年にも増して、気合いが入っていました。担任の先生はもちろん、運動会実行委員を中心に、優勝するための作戦を練り、練習の時間もクラス一丸となって一生懸命に励みました。しかし思うような結果にはならず、運動会が終わり、教室に戻ると、クラスには重い雰囲気の流れていました。そんな気持ちが感じられたのは、全員が本気で頑張ったからこそだと思います。今振り返ってみると綱引きで勝利を信じてみんなで力を尽くしたことやオールリレーでのみんなの激走、優勝をかけた長縄の競技が始まる前に3組全員で円陣を組んだ時の一体感は忘れることのできない大切な思い出になりました。

2学期には3年生にとって最後の行事である合唱コンクールがあります。去年は毎日一生懸命に努力をして、優秀賞を取ることができました。今年も全クラスが思いを込めて臨んでくると思います。しかし、ただ頑張るだけではいい結果を得ることができないと思います。今の課題は、ウタイムなどの活動でメリハリがつかないことです。1日1日の練習を大切に、自分たちでより良い活動をしようとしていくことが大切だと思います。明日から、長い夏休みが始まります。受験生としての自覚を持って、日々生活していきたいと思います。そして9月から始まる新学期では、3組の学級目標である {Power Final Stage 人生最高の1年を} にふさわしい2学期にしたいです。